

マックス ピン

【禁忌・禁止】

チタン合金により発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

本品は、歯冠修復において維持装置となる、螺旋金属ピン、歯牙を穿孔するドリル及びピンを歯牙にねじ込む時に使用するユニバーサル・ハンドドライバーク及びピンを消毒するときに使用する、消毒用カードから構成されます。ピン及びドリルには、外径別に 2 種類があります。

〔形状及び寸法〕

1. ピン

種 類	ねじ部外径		ねじ山の高さ		全長	ねじ部
	インチφ	mmφ	インチ	mm	mm	mm
021用ピン	0.023	0.58	0.001	0.03	4	2.4
017用ピン	0.0185	0.47	0.0008	0.02	2.5	1.9

種 類	対応ドリルの径	
	インチφ	mmφ
021用ピン	0.021	0.525
017用ピン	0.017	0.425

2. ドリル

シャンク部は JIS T 5215（歯科用根管口拡大 G 形ドリル）の軸部型式 1（CA 用）と同じです。

種 類	ドリル 径		刃部 長さ	肩部 長さ	シャンク 長さ
	インチφ	mmφ			
021用ドリル	0.021	0.525	2.4mm	6 mm	15mm
017用ドリル	0.017	0.425	1.9mm	8.5mm	15mm

3. ユニバーサル ハンドドライバーク

外径	4.5mmφ
長さ	13mm
ピン差し込み口奥行き	10mm
ピン差し込み口内径	2.5±0.02mmφ

〔原材料〕

①ピン	チタン合金
②ドリル	ステンレス鋼
③ユニバーサル ハンドドライバーク	硬質プラスチック
④消毒用カード	ステンレス鋼

〔原 理〕

専用のドリルで修復すべき歯牙に小孔を設け、この孔に螺旋金属ピンを、ユニバーサル・ハンドドライバークを使

って植立し、これを修復歯冠の骨格として補綴材料を築盛します。

【使用目的又は効果】

歯冠修復のための補強ピンとして用いる。

【使用方法等】

- ①歯冠修復すべき歯牙の象牙質にピンを植立させるための小孔をあけるためのスターティングポイントを 1/4 ラウンドバーであけます。
- ②減速用コントラアングルハンドピースに付属のドリルを取り付け、750～1,000rpm の回転でドリルのショルダー部まで穿孔します。
- ③ユニバーサル・ハンドドライバークの先にピンの頭部を差し込んで、象牙質にあけた小孔にピンをねじ込みます。（小孔のそこにピンが到達したときに、少しの回転を与えることにより、ピンは頭部から切り離されます。）
- ④ピンを維持骨格として歯冠を修復します。

** 【使用上の注意】

〔使用注意〕

ドリルは減速コントラアングル、回転数 750～1,000rpm で使用すること。

〔重要な基本的注意〕

- ①本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診断を受けさせること。
- ②本品については、試験による MR 安全性評価を実施していない。

【保管方法及び有効期間等】

〔保管方法〕

歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【保守・点検に係る事項】

〔滅菌条件〕

ドリル使用後は、水洗の後超音波洗浄器、清掃液、消毒剤等により付着物を完全に除去した後、高圧蒸気滅菌器等により滅菌を行うこと。

** 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称】

製造販売業者：株式会社 茂久田商会
連 絡 先：https://www.mokuda.co.jp
製 造 業 者：コルテン／ウェルデント社／アメリカ
Coltene/Whaledent Inc.,/USA